

「鍼灸のことば」入賞作品発表

“Words to introduce Acupuncture and Moxibustion” Award winner announced

前号で募集した「鍼灸をひとことで説明するためのキャッチフレーズ」の入賞作品を発表します。

審査方法：応募総数176作品に対し、鍼灸師ではない審査員18名が、各々の持ち点10点を配分し（一次審査）、上位得点作品に対して各1票決戦投票しました。多様な視点からのバラエティに富む作品の数々に、審査は激戦となりました。

審査員総評：施術者の視点と患者さんの視点の作品があったように思いますが、着眼点が異なるものだなあと感じました。/ストレートな言葉が多いというのが第一印象でした。「痛い」「熱い」などだけではなく、読み手に想像させるものが良いのでは？/鍼灸で身体をケアしている方が多いことを世間で広く知っていただくことが大切だと感じました。/鍼灸を身近に感じられる良い作品がたくさんあり、悩みました。

「鍼灸の3拍子♪ 痛ない、熱ない、心地よい」 ハリクイムシ 様

審査員からの推薦コメント：リズムカルで、明るいイメージ。

鍼は痛い、お灸は熱いというイメージを持っている方に伝わりそう。

「明日合コンやから、はり行こ。」 稲田健一 様

審査員からの推薦コメント：合コンにあわせることで、手軽な美容を表現できると思う。

カッコいい人も利用している鍼灸というイメージを広めることが大事。

「肩こり腰痛だけじゃない、はりきゅう。」 阿倍野しんぞう 様

審査員からの推薦コメント：じゃあ、何に効くの？と興味が湧く。

「その痛み、鍼灸が効くかも。」 ぼんくら 様

審査員からの推薦コメント：鍼灸の意外性が伝わる感じがする。

「いま薬を飲めないあなたに。鍼灸」 ひこにゃん 様

審査員からの推薦コメント：スマートで心地いい響きが残る言葉。

薬を飲めない理由はいろいろあるので想像がふくらむ。

今後の展開：入賞作品の缶バッジを作成して入賞者の方に20個ずつ謹呈するほか、出版部HPでも販売。また、出版部HPで書籍等をご購入の方に、1回の購入につき1個差し上げます（在庫限り）。デザインなど詳細は出版部HP (<https://www.morinomiya.ac.jp/book/>) をご覧下さい。



読者プレゼント：ご応募のなかから10名の方に入賞作品のバッジセットをお贈りします。最終ページのはがきのアンケート項目にご回答の上、「鍼灸のことば」バッジプレゼントに☑をつけてお送り下さい（2018年2月28日必着）当選者の発表は賞品の発送をもって代えさせていただきます。

入賞作品の著作権は作者に、バッジデザインは出版部に帰属します。転載の際は出典を明記下さい。二次利用は henshu@morinomiya.ac.jp までご相談下さい。